

各 位

2024 年 5 月 9 日
KNT－CTホールディングス株式会社
コーポレート・コミュニケーション部：梅津、岩本
TEL：03-5325-8547

旅行取扱状況の概観（令和 6 年 3 月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト、近畿日本ツーリストブループラネット、クラブツーリズム、ユナイテッドツアーズ、KNT 商事の合算額となります。

記

国内旅行の取扱額のうち、一般団体は 2018 年度比 112.4%、学生団体は同 109.1%、団体旅行合計では同 111.0%となった。企画旅行については 2018 年度比 61.9%となった。この結果、国内旅行総取扱額としては、2018 年度比 68.6%と 2018 年度を下回った。

海外旅行の取扱額のうち、一般団体は 2018 年度比 106.8%、学生団体は同 107.1%、団体旅行合計では同 107.0%となった。企画旅行については 2018 年度比 48.7%となった。この結果、海外旅行総取扱額としては、2018 年度比 59.7%と 2018 年度を下回った。

訪日旅行は、2018 年度比 111.1%と 2018 年度を上回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の 3 月の総取扱額は、2018 年度比 105.1%と 2018 年度を上回った。

【区分別の状況】

1. 国内旅行

国内団体については、能登半島地震の復興支援団体や企業系コンベンション、企業視察・研修などの大型案件の取扱いにより一般団体としては 112.4%と 2018 年度を上回った。

学生団体は修学旅行の取扱数増加や各種大会、部活動合宿、卒業遠足などの取扱いにより学生団体旅行合計で 2018 年度比 109.1%となった。

国内企画旅行については、2018 年度比 61.9%となった。国内自社企画（フリー型商品）では、北陸応援割での予約など宿泊単体の商品は好調であったが、ダイナミックパッケージ商品などの交通付き商品が低調となり、2018 年度比 44.1 %となった。クラブツーリズム国内（添乗員付商品）では、テーマ型商品が好調に推移したものの、2018 年度比 75.1 %となった。

以上の結果、国内旅行の総取扱額としては、2018 年度比 68.6%となった。

2. 海外旅行

海外団体では、大型スポーツイベントの取扱いや国際交流イベントの取扱いが増えたことにより、2018 年度比 106.8%となった。学生団体は、国内同様に増加傾向で、2018 年度比 107.1%となった。この結果、海外団体旅行合計では 2018 年度比 107.0%となり、海外団体旅行は回復の兆しが見えてきている。

海外企画旅行については、2018 年度比 48.7%となった。海外自社企画（フリー型商品）では、販売が苦戦し、2018 年度比 10.6%となった。クラブツーリズム海外（添乗員付商品）は、ヨーロッパやオセアニア方面が好調に推移したものの、2018 年度までの回復には至らなかった。

以上の結果、海外旅行の総取扱額としては、2018 年度比 59.7%となった。

3. 訪日旅行

訪日旅行については、大型スポーツイベントの取扱いや、訪日個人旅行者向けオンラインサイトでの予約が引き続き好調に推移したことにより、総取扱額としては、2018年度比111.1%となった。

以 上

※前年実績においては新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け比較対象としては異常値となることから 2018 年度との比較にて表記。